



# 釧路地域 リハビリテーション広域支援センター 活動報告と今後の方向性

事務局長 山田勝雄



## 【釧路地域】

- 平成15年10月設置。
- 平成16年4月，釧路労災病院から星が浦病院へ事務局移転。
- 平成17年，パンフレット作成，ホームページ開設，臨時理事会総会開催。規約改正し，定款配布。
- 平成17年，管内全市町村にて会員加入説明会を実施，全ての市町村が会員となる。また，栄養士会釧根支部，歯科衛生士会釧路支部が新たに会員となる。
- 平成18年，釧路市医師会，釧路歯科医師会など全会員団体から運営委員選出。
- 平成19年度末で補助金廃止予定



# 【釧路地域リハ推進会議構成団体】



- |                   |      |                            |
|-------------------|------|----------------------------|
| (社) 釧路市医師会        | 10団体 | (社) 北海道作業療法士会根釧支部          |
| (社) 釧路国医師会        |      | (社) 北海道看護協会釧路支部            |
| (社) 釧路歯科医師会       |      | 釧路地区介護支援専門員連絡協議会           |
| (社) 北海道薬剤師会釧路支部   |      | (社) <b>新</b> 北海道栄養士会釧路支部   |
| (社) 北海道理学療法士会釧路支部 |      | (社) <b>新</b> 北海道歯科衛生士会釧路支部 |

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 独立行政法人労働者健康福祉機構釧路労災病院 | 10協力病院 |
| 医療法人孝仁会 星が浦病院         |        |
| 医療法人孝仁会 釧路脳神経外科病院     |        |
| 総合病院 釧路赤十字病院          |        |
| 道東勤医協 釧路協立病院          |        |
| 医療法人豊慈会 釧路北病院         |        |
| 医療法人 東北海道病院           |        |
| 市立釧路総合病院              |        |
| 標茶町立病院                |        |
| 町立厚岸病院                |        |

- |          |      |
|----------|------|
| <b>新</b> | 釧路市  |
|          | 釧路町  |
|          | 厚岸町  |
|          | 浜中町  |
|          | 標茶町  |
|          | 弟子屈町 |
|          | 鶴居村  |
|          | 白糠町  |
- 8市町村



## 活動内容（平成16年～18年）

1. 運営委員会・事務局会議の定期開催（年12回）
2. 研修会の開催（年2回 釧路市・標茶町）
3. ホームページ開設とパンフレットによる広報活動
4. 講師バンクの活用活性化（講師リスト公開）
5. 市町村説明会と加入
6. 規約の見直しと定款の配布
7. 地域懇談会の開催
8. 釧路市福祉部介護高齢者福祉課 と懇談会



# 1. 運営委員会・事務局会議の定期開催（年12回）

歯科医師会

運営委員長 (PT)

歯科衛生士会

OT士会

PT士会

OT士会

ケアマネ連協

看護協会

栄養士会

薬剤師会

保健所

事務局

薬剤師会

# 18年度 第1回研修会「医の心」早川一光 先生

10/14(土)  
参加無料

講師

総合人間研究所所長 医師  
早川 一光 氏



自分の体は自分で守る (自立・自主)  
自分たちの心は、自分たちで守る (自衛・共生)を理念に  
京都市西淀川区にある堀川病院で住民出資、住民参加型の地域医療を展開。

京都府下馬山町で美山診療所を開設し、農村地域の医療を担う。そしてあらに、京都龍安寺安楽の地に、わらし医者よろず診療所を開設。

これまでの経験を踏まえ、各関係機関と連携・チーム医療を組んだ言わばサード・クターズとして、広く医療・生活相談を受けている。人呼んで「わらし医者」。

日時 午後6時30分～午後8時30分  
場所 釧路市生涯学習センターまなぼと常盤  
(2階 多目的ホール)  
参加対象 釧路地域リハビリテーション推進会議会員  
釧路地区介護支援専門員連絡協議会会員  
医療・保健・福祉専門職種および関係者

主催 釧路地域リハビリテーション広域支援センター  
<http://www6.marimo.or.jp/reha/>  
共催 釧路地区介護支援専門員連絡協議会

＜申込先・問合せ先＞

釧路地区介護支援専門員連絡協議会事務局  
釧路市豊原4丁目10番15号  
釧路市健康ふれあい交流センター内  
TEL 0154-42-8222  
FAX 0154-41-2588

## 「医の心」

平成一八年度 釧路地域リハビリ

五十

医療・保健・福祉・介護の話題を、  
広く人々に語りかけていきます。



参加者133名

開催日	テーマ / 講師	詳細 / 申込
10月17日(月)	介護予備 講師：理学療法士 吉名丈人 氏 (札幌医科大学) 場所：標茶町ふれあい交流センター 参加対象：釧路地域リハビリテーション推進会議 および医療・保健・福祉専門職種および関係者 参加費：無料	終了しました
10月14日(土) 18時30分	医の心 講師：早川一光 医師 (総合人間研究所) 場所：まなぼと多目的ホール 主催：釧路地域リハビリテーション広域支援センター 共催：介護支援専門員連絡協議会 参加対象：リハ関連職種	終了しました



の心  
早川一光氏

2. 研修会の開催 (18年度釧路市・標茶町で開催)





# 釧路地域 リハビリテーション 広域支援センター

業務のご案内



## 3. ホームページ開設とパンフレットによる広報活動

HP番号	名前	所属	職種	専門分野・得意分野
1	羽場 等	市立釧路総合病院	医師	整形外科（脊椎・スポーツ医学）
2	薄井 正道	東北北海道病院	医師	整形外科（手の外科・上肢の外科）
3	北南 和彦	釧路労災病院	医師	耳鼻・咽喉科一般、頭頸部腫瘍
4	行木 紘一	弟子屈クリニック	医師	一般内科・家庭医学・訪問リハ運営
5	蒲澤 文克	かんざわ歯科クリニック	歯科医師	歯周病（プラークコントロール・ブラッシング指導・歯周病患者
6	内藤 敢	中標津総合歯科診療所	歯科医師	訪問歯科診療・高齢者の口腔ケア・摂食嚥下障害
7	鹿野 洋一	緑ヶ丘歯科クリニック	歯科医師	補綴、口腔ケア（老人歯科・障害者歯科）
8	比谷 勝	鶴ヶ岱歯科クリニック	歯科医師	歯科と全身の関わり
9	福士 裕美子	標茶地域訪問看護ステーション	看護師	訪問看護・コミュニケーション技術・在宅ターミナル
10	小笠原美智子	市立釧路総合病院	看護師	外来看護・看護協会
11	宮本 奈保子	釧路協立病院	看護師	高齢者の健康、看護協会
12	佐藤 志穂	星が浦病院	理学療法士	脳卒中の運動療法・腰痛予防・心疾患の運動療法
13	原田 亮	標茶町立病院	理学療法士	中枢疾患・疼痛除去・訪問リハ
14	日守 美穂	市立釧路総合病院	理学療法士	脳卒中の運動療法・腰痛予防・心疾患の運動療法
15	立花 美穂	市立釧路総合病院	理学療法士	脳卒中の運動療法・腰痛予防・心疾患の運動療法
16	小柳 光明	釧路労災病院	理学療法士	呼吸リハビリテーション
17	山田 勝雄	釧路脳神経外科病院	作業療法士	脳卒中のリハビリテーション・環境適応・日常生活動作（食事・更衣・整容・排泄・入浴）
18	高橋 素子	らくらくリハビリ研究所	作業療法士	車椅子の選択・移乗動作の介助方法・住宅改修
19	藤原 久美子	クリニック養生邑	作業療法士	精神障害・作業療法・集団
20	広川 直美	老健くしろ	作業療法士	高齢者リハビリテーション
21	石田 さえ子	釧路労災病院	作業療法士	住宅改修・意欲・自助具
22	中村 静恵	釧路北病院	言語聴覚士	高齢者の摂食・嚥下障害
23	佐々木礼朗	釧路協立病院	言語聴覚士	摂食嚥下障害・失語症・運動障害性構音障害
24	藤田 義信	むつみ調剤薬局	薬剤師	調剤報酬・処方箋調剤
25	水野 克彦	音別調剤薬局	薬剤師	一般用医薬品について（OTC）・お薬について
26	横田 裕	市立釧路総合病院	薬剤師	病院薬剤業務
27	岩下 尚弘	釧路労災病院	薬剤師	医療用医薬品の服用方法・使用方法
28	品川 博行	釧路赤十字病院	薬剤師	薬品関連について
29	菅野 史朗	菅野薬局	薬剤師	調剤業務
30	室田 享子	釧路協立病院	管理栄養士	管理栄養士
31	布川ちくみ	武藤歯科診療室	歯科衛生士	口腔ケア

医師 4名

歯科医師 4名

看護師 3名

4. 講師バンクの活用活性化（講師リスト公開）

PT 5名

OT 5名

ST 2名

薬剤師 6名

管理栄養士 1名

歯科衛生士 1名





釧路地域リハビリテーション広域支援センター

http://www6.marimo.or.jp/reha/

講師

釧路地域リハビリテーション  
講師派遣申込

釧路地域リハビリテーション推進会議会長  
(釧路地域リハビリテーション広域支援センター) 様

講師バンク

講師バンク登録講師リスト (平成18年3月31日現在)  
※個人へのお問い合わせはご遠慮ください。

HP 番号	名前	所属
1	羽場 等	市立釧路総合病院
2	薄井 正道	東北海道病院
3	北南 和彦	釧路労災病院
4	行木 統一	弟子屈クリニック
5	浦澤 文克	かんざわ歯科クリニック
6	内藤 政	中標津総合歯科診療所
7	鹿野 洋一	緑が岡歯科クリニック
8	比谷 勝	鶴ヶ岡歯科クリニック
9	福十 裕美子	標茶地域訪問看護ステーション
10	小笠原美智子	市立釧路総合病院
11	宮本 奈保子	釧路協立病院
12	佐藤 志穂	星が浦病院
13	原田 亮	標茶町立病院
14	田口 鶴香	釧路労災病院

1. 派遣を依頼する日時 平成 年 月 日 ( )  
2. 研修会名  
3. 研修場  
4. ホームページを参照の上、希望する講師番号をお書き  
記載はいたしません。  
講師番号: \_\_\_\_\_  
b. 講義に依頼したい内容  
A. 二輪義 杖杖  
B. 二輪技術指導 (日常生活指導、アブローブケア、口腔  
二輪補機、色覚器、その他 ( ))  
C. 講師に依頼したい内容を具体的に口頭記してください。  
6. 参加予定者の概要  
●職種 \_\_\_\_\_ ●人数: 約 \_\_\_\_\_ 人  
7. 研修会、勉強会などの日程表 ※別紙として添付して  
8. その他、特記事項があれば記載してください。  
※本紙は、コピーしてお使いください。  
釧路地域リハビリテーション広域支  
FAX (0154) 53-



4. 講師バンクの活用活性化 (講師リスト公開)



## 釧路歯科医師会から17番の作業療法士へ講師依頼



## 弟子屈町役場保健師から 23番の言語聴覚士へ講師依頼



4. 講師バンクの活用活性化（講師リスト公開）



派遣講師名	依頼団体名称	講習月日	講習内容
田口暢秀 (理学療法士)	釧路市音別町地域包括支援センター	平成18年6月14日	「安全な運動指導をするための職員研修会」
鹿野洋一 (歯科医師)	釧路市音別町地域包括支援センター	平成18年7月12日	「口腔機能向上のための職員研修会」
行木紘一 (医師)	北海道理学療法士会釧路支部	平成18年7月29日	「地域医療の現状と リハビリテーションの課題」
山田 勝雄 (作業療法士)	釧路歯科医師会	平成18年10月23日	「講義、実技を交えた食事場面における 身体の評価と治療」
中村 静恵 (言語聴覚士)			
佐々木 礼朗 (言語聴覚士)			
山田 勝雄 (作業療法士)	身体障害者療護施設 丹頂の園	平成18年11月30日	「脳卒中リハビリテーションの 移動, 移乗, 日常生活動作 (食事・更衣・排泄)の講義と実技」
佐々木 礼朗 (言語聴覚士)	身体障害者療護施設 丹頂の園	平成18年12月14日	「摂食嚥下障害の食事介助についての 講義と実技」
山田 勝雄 (作業療法士)	北海道作業療法士会根釧支部	平成18年12月16日	「実践を改善するための管理の手法」
中村 静恵 (言語聴覚士)	グループホーム和の里	平成19年1月9日	「アルツハイマー疾患などに対する 言語リハビリテーション」
立塚 夏澄 (理学療法士)	釧路市阿寒町保健福祉サービス 複合施設ひだまり	平成19年1月22日	「介護予防体操指導, 日常生活動作指導」

18年度12件の依頼  
言語聴覚士の依頼が非常に多い

4. 講師バンクの活用活性化 (講師リスト公開)

の移乗方法と家事援助サービス講習会



## 5. 市町村説明会と加入

市町村が関わらないで「地域リハ」？



# 市町村説明会 窓口・担当一覧



市町村名	担当者名	所属名	説明者		交通費	返事
釧路市	箧井 敦子	介護高齢者福祉課	山田 勝雄（事務局）	栗本 一宏（運営委員）	400円	加入7/14
釧路町	係長：堀田 厚子	介護健康課健康推進係	佐藤 志穂（事務局）	宮本奈保子（運営委員）	540円	加入8/16
厚岸町	阿部 延昭	保健介護課健康づくり係	本田 郁代（運営委員）	栗本 一宏（運営委員）	1800円	<b>加入</b>
浜中町	伊藤 敦子	福祉保健課健康推進係	栗本 一宏（運営委員）	吾田 高志（保健所）	2,820円	加入8/9
標茶町	伊藤 静	住	<b>管内全市町村が加入！</b>		2,080円	加入6/3
弟子屈町	山口 洋子				3,200円	加入8/26
鶴居村	係長：五十嵐 紫	住民課健康推進係	高橋 素子（運営委員）	山崎 裕加（保健所）	2,440円	加入
白糠町	渋谷 祐依知	保健福祉部介護保険課 介護サービス係	高橋 素子（運営委員）		1,060円	加入8/12
音別町	小林 順子	音別町福祉保健センター	管野 史朗（運営委員）	小野 信一 （介護支援専門員連絡協 議会）	1,620円	7/21 説明済み
阿寒町	中村 千夏子	福祉保健課	高田 直子（運営委員）	小野 信一 （介護支援専門員連絡協 議会）	2,480円	7/21 説明済み

## 5. 市町村説明会と加入



# 定 款

(平成17年9月24日)

釧路地域リハビリテーション推進会議



## 6. 規約の見直しと定款の配布

## 7. 地域懇談会の開催

- 平成17年度  
弟子屈町 浜中町 標茶町
- 平成18年度  
白糠町 (3/20予定)  
釧路町 (断られ, 次年度へ)
- 平成19年度 (予定)  
釧路市 旧阿寒町 旧音別町



## 1) 説明

「地域リハビリテーション広域支援センター開設までの  
経緯、活動状況について」(15分)

## 2) 懇談会

「地域リハビリテーションの現状と課題について」  
座談形式(75分)

参加者

医師	保健師	ケアマネ	PT
役場職員	保健所	事務局	OT





2007/02/08

地域リハビリテ

◇ 今後の参考と致しますので、ご記入の

① 釧路地域リハビリテーション広域支  
い)

- 1. よく知っている
- 4. ほとんど知らない

② 釧路地域（標茶町含む）における、  
内容

③②に対して、検討してください。  
メモ

2007/02/08

④ 釧路地域リハビリテーション広域支援センターの活  
メモ

⑤ 釧路地域リハビリテーション広域支援センターにつ  
けて下さい)

- 1. 十分関心がある
- 2. 関心がある
- 4. あまり関心がない
- 5. ほとんど関心

⑥ 釧路地域リハビリテーション懇談会（今回のこのよ  
（数字に○をつけて下さい）

- 1. 十分興味がある
- 2. 興味がある
- 4. あまり興味がない
- 5. 全く興味がない

（1・2に○をされた方は、具体的な理由をご記入くださ

（3・4・5に○をされた方は、具体的な理由をご記入く

⑦ 釧路地域リハビリテーション懇談会（今回のこのよう  
字に○をつけて下さい）

- 1. 非常に必要である
- 2. 必要である
- 4. あまり必要ない
- 5. 全く必要な

（1・2に○をされた方は、具体的な理由をご記入くださ

（3・4・5に○をされた方は、具体的な理由をご記入く

2007/02/08

⑧ 釧路地域リハビリテーション広域支援センターを理解することができましたか？（数字に○  
をつけて下さい）

- 1. 十分理解できた
- 2. 理解できた
- 3. ふつう
- 4. あまり理解できない
- 5. 全く理解できない

（1・2に○をされた方は、具体的な内容をご記入ください）

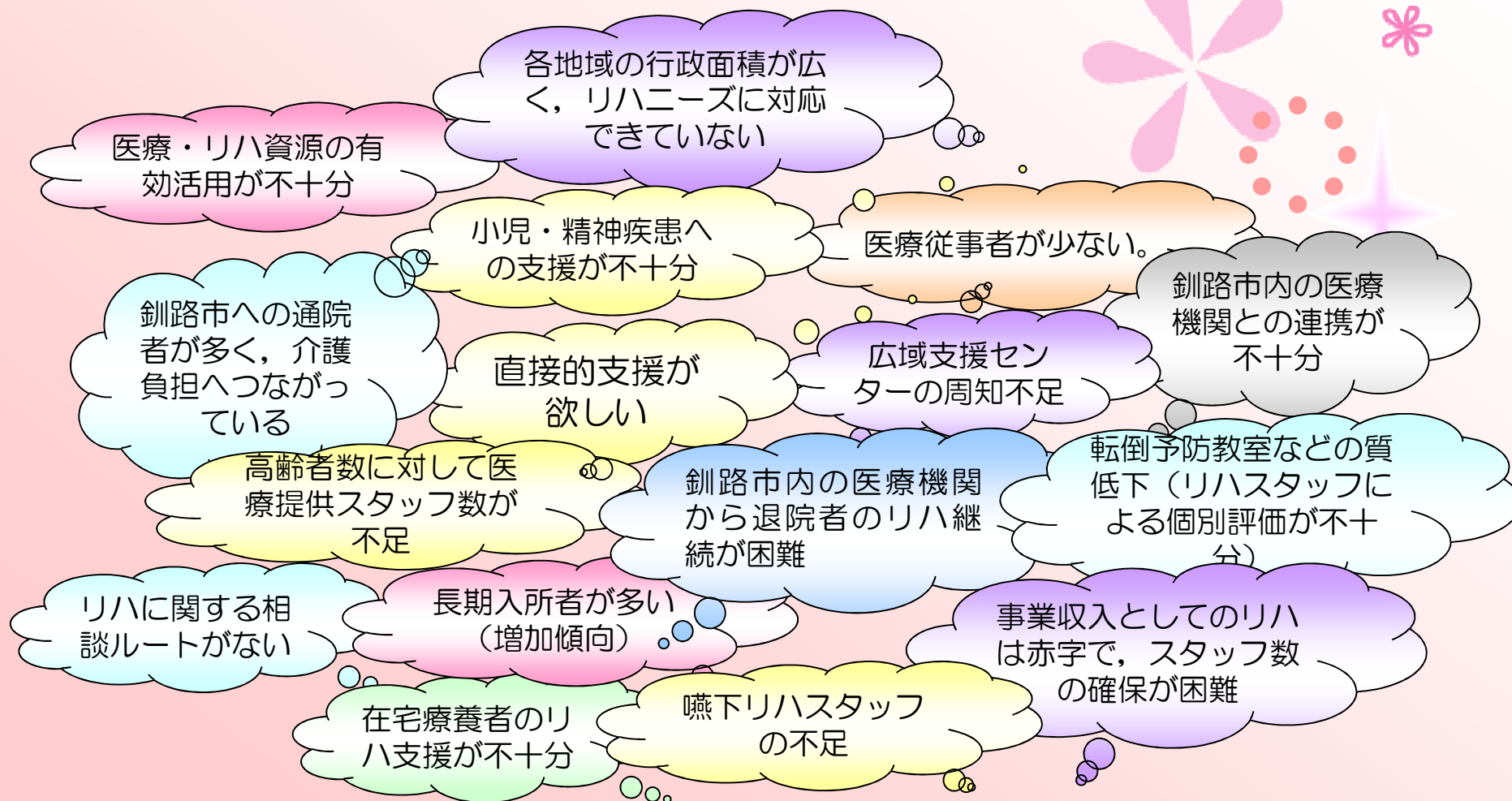
（3・4・5に○をされた方は、具体的な内容をご記入ください）

○最後に、自由に感じたことをお書き下さい。

■ご協力ありがとうございました。お手数ですがお帰りの際、受付へ提出ください。

7. 地域懇談会の開催

## 釧路地域における問題・課題



## 【地域懇談会のまとめ】

まず解決すべきなのは、サービス提供施設の問題かそれとも医療・介護従事者のサービス提供の問題かを明確にすることである。

地域の医療機関、介護施設など、資源把握と利用方法について情報共有すべきである。

医学的リハビリテーションと維持期リハビリテーションなど、リハビリテーションのとらえ方を統一する必要がある。

地域リハビリテーションの「リハビリテーション」は広い視野のサービス。利用者が医学的リハビリテーションに依存しないよう誘導する必要がある。



## 【釧路地域リハ広域支援センターの活用方法】

- ① 釧路地域リハ広域支援センター講師バンクリストを活用し，地域リハスタッフの不足について状況改善を図ろう。
- ② 各地域の医療機関や団体の風通しを良くするように，地域懇談会を定期的を開催しよう。



平成18年度  
第2回 地域リハビリテーション研修会

テーマ 「介護予防」

講師 古名 丈人先生  
(札幌医科大学 理学療法士)

日時 平成18年11月27日(月)  
19時~21時

会場 標茶町ふれあい交流センター  
標茶町開運4丁目2番地  
☎015-485-1277



- ①標茶町での地域懇談会を実施。得られた情報からテーマと講師を検討。標茶町と共催で研修会を実施。
- ②標茶町で研修会を開くことで、多くの現場スタッフが参加することができた。





# 釧路地域 リハビリテーション広域支援センター

## 今後の方向性





18年12月，札幌医科大学にて第2回地域リハ  
広域支援センター連絡会が開催。平成15年設  
立の4圏域が参加。

釧路地域の意見として，地域リハ広域支援セン  
ターに役割と権限が必要であると主張。北海道  
保健福祉部は「国から委託されている公的機関  
である」との返答。

釧路市役所へ情報収集  
会員である釧路市へ連携を図っていくための相  
談を含めた話し合いをもった。



釧路市役所への情報収集

例えば

「地域リハ広域支援センターが市町村と  
どのような連携を図っていけるか？」

地域密着型事業の一つとして、  
グループホーム等に対し、釧路市  
と共催という形で、定期的な講習  
会を実施していくというのでは  
どうでしょうか？

北海道は市町村が動きやすい支援をお願いします

今後の方向性②

## 結論

- ①PT・OTに対する研修会なら必要ありません
- ②地域におけるリハ資源の活用には積極的に協力する
- ③地域リハ推進会議が存続するためには  
役割と権限が必要

## 提案

市町村との担当者レベルとの話し合いにおいて、虚弱高齢者・要支援者に対するサービス提供の現状に問題があることは理解できたが、具体的介入には踏み切れない現状があることも理解できた。

サービス提供事業所に対して、サービス内容を評価する第三者機構の役割を釧路地域リハ広域支援センターが担っていてもよいのではないか。

